

令和5年度使用教科書選定理由書

【1 選定に係る基本方針】

埼玉県立小鹿野高等学校

本校教育目標は、「総合学科における教育活動の中で、豊かな創造性と思いやりのある人材を育成し、活力のある、地域に愛され信頼される学校を目指す」ことである。

目指す学校像は、「総合学科高校の特色を生かし、生徒の『学力・人間力・思いやり・創造性』をはぐくみ、地域に愛され、期待に応える学校」であり、学習活動・特別活動ともに一生懸命取り組むことにより、心身ともに健康で、将来、社会・地域の発展に貢献することのできる人材の育成を目指している。

本校は、総合学科として、4つの系列を設定し、生徒の興味・関心、特性、希望進路等に応じ、適切に教科・科目を選択し、履修することができるように配慮している。

生徒の人間としての調和のとれた育成に向け、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図ると共に、それらを活用し、様々な課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を育成する必要がある。

また、主体的に学習に取り組む態度を養い、多様な人々と連携・協働することにより課題を解決する力を養う必要もある。

以上の点を鑑み、確かな学力を育成し、多様な希望進路実現に向けた教育活動を展開するために、埼玉県立高等学校教科書選定基準等に基づき、各教科書の内容や情報等について、最新のものやバランス等に配慮しているか等も含め、様々な角度から調査・研究を十分に行い、本校生徒の実態に即し、生徒の健やかな成長に適した教科書を選定することを基本方針とする。

※ 学習指導要領、学校教育目標、学校や学科の特色、生徒の実態等を踏まえて、学校としてどのような方針をもって教科書選定を行うかを示す。